

# 事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策Ⅲ-4-5 環境保全の推進
---------	-----------------

## 1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	環境政策課長 湊 直樹	電話番号	0852-22-5345
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	騒音・振動・悪臭対策費		
目的	(1) 対象	空港周辺住民	
	(2) 意図	航空機騒音に係る環境基準の達成状況を把握し、施策推進の基礎資料を得ると共に、県民への周知を行う	
事業概要	出雲空港及び美保飛行場の航空機騒音環境基準の達成状況を把握するため、空港周辺において騒音の測定及び評価を行う。		

## 2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	環境基準値達成率	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		100.00	100.00	100.00	100.00	
式・定義	環境基準達成地点数／総監視地点数×100	達成率	実績値	100.00	100.00	100.00	100.00		%
			達成率		100.00	100.00	100.00		%
指標名	式・定義	環境基準値達成率	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		0.00	0.00			
式・定義	環境基準達成地点数／総監視地点数×100	達成率	実績値	0.00	0.00	0.00			%
			達成率		0.00	0.00			%

## 3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	192	221
うち一般財源(千円)	192	221

## 4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

## 5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

すべて環境基準を満たしていた。

## 6. 成果があったこと（改善されたこと）

松江保健所及び出雲保健所により、空港周辺において騒音の測定及び評価を行った。

## 7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

### ①困っている「状況」

特になし

### ②困っている状況が発生している「原因」

特になし

### ③原因を解消するための「課題」

特になし

## 8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

両空港とも、便数の増加や使用機材の変更等による影響の変化も考えられることから、引き続き継続実施していく。

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

## 9. 追加評価（任意記載）